



<団員名簿・出演者名簿>

< Sop >			
太田和子	小菅川クニ子	川野フジ子	子
兼田紀美子	菅野木々子	裕子	子
駒木美和子	佐々木中子	井明子	子
佐藤清子	藤井明子	高橋こはる	(ソプラノ)
中村静子			
高野こずえ	(元団員)		
< Alt. >			
尾形和恵	鎌澤光子	澤治子	子
川村富喜子	北田和子	佐々木光代	子
寒河江怜子	外木典子	吉原典子	子
佐々木紀子			
松尾洋子			
佐高美智子	(米沢混声)		
< Ten. >			
尾形利夫	門脇次郎	脇伸一郎	男
熊谷晃英	鈴木葉村	千雄	男
園田照攻	藤村		
中野			
川井祐一	(米沢混声)		
< Bas. >			
稲垣貞男	清見尚	男史	暁一
工藤喜彌	佐藤隆智	徳	滋
佐藤誠輝	高橋井原内		
千野			
日宮田			

<主な活動> 2005年 平成17年

- 2/22(火) 冬季国体スキー競技開会式(安代小学)
- 3/20(日) 加藤學追悼演奏会(県民会館大ホール)
- 5/15(日) 第34回盛岡芸術祭(岩手県民会館)
- 7/10(日) 第4回キャラホール合唱祭(キャラホール)
- 7/23(土) 米沢混声合唱団第7回定期演奏会賛助出演
- 9/3(土) 第39回定期演奏会(盛岡市民文化ホール)
- 10/8(土) ライオット風第17回定期演奏会(普代村) 賛助出演

<プログラム>

- I Great Journey 心／叫び／歌 3つの混声合唱曲  
 山ノ木竹志 日本語詞／池田晋一郎 編曲  
 指揮 山田靖了  
 ピアノ 森明美  
 アメイジング・グレイス 黒人霊歌  
 ディープ・リヴァー 黒人霊歌  
 リパブリック讃歌 ジュリア・ウォード・ハウ 作詞  
 ウィリアム・ステッフェ 作曲
- II REQUIEM より FAURE 作曲  
 バリトン 小原穂了  
 指揮 山田靖了  
 ピアノ 森明美  
 エレクトーン 武澤えりこ
- II OFFERTORIUM <奉献唱>  
 VI LIBERA ME <リベラ・メ>  
 VII IN PARADISUM <天国にて>
- III 賛助出演 米沢混声合唱団  
 指揮 鍛冶迪雄  
 ピアノ 大野木 はるか  
 おしょうしな(ありがとう) 小椋佳 作詞作曲  
 加藤武雄 編曲  
 混声合唱曲集「ほほえみ」より 鈴木憲夫 作曲  
 憧れ 作詞者不詳  
 ねんねんねっころやまのネムのはな  
 平野直 作詩  
 朝に 立原道造 作詩  
 めぐりあいの中に 鈴木憲夫 作詩  
 ほほえみ 小田切清光 作詩
- IV 合同合唱(米沢混声・フロイデ・北声会)  
 早春(「蔵王」より) 尾崎左永子 作詩／佐藤眞 作曲  
 指揮 佐竹瑞夫  
 伴奏 森明美  
 いい日旅立ち 谷村新司 作詞作曲／河西保郎 編曲  
 指揮 鍛冶迪雄  
 ピアノ 大野木 はるか  
 河口(「筑後川」より) 丸山豊 作詞／團伊玖磨 作曲  
 指揮 村岡淳一  
 ピアノ 大野木 はるか
- V 混声合唱のためのイーハトーヴォ幻想  
 宮澤賢治 詩・旋律／加藤學 編・作曲  
 指揮 山田靖了  
 ピアノ 森明美  
 エレクトーン 武澤えりこ
- 1 ポランの広場  
 2 牧歌  
 3 星めぐりの歌

<指揮者・ピアニスト・役員>

常任指揮者	山田靖了
ピアニスト	森明美
会長	佐藤洗
委員長	中野攻
副委員長	門脇次郎
	辰外美乃子
会計	辰外美乃子
パートリーダー	駒木美和子
	Sop. 川村富喜子
	Alt. 藤村雄治
	Ten. 藤村輝夫
	Bas. 日野
実行委員長	松尾洋子

- 10/15(土) 「上田の杜の音楽会」出演
- 11/20(土) 上山混声合唱団「ライヴ」第5回定期演奏会賛助出演
- 12/11(日) 岩手芸術祭合唱祭(花巻市文化会館) 参加
- 12/26(月) 忘年会(三寿司)

## ご挨拶

混声合唱団北声会 委員長 中野 攻

本日は、ご多忙にもかかわらず、我が混声合唱団北声会の定期演奏会にお越し頂きまして、本当にありがとうございます。

この一年は、世界にとっても、日本にとっても、そして我が合唱団にとっても大変悲しい出来事がありました。新潟県中越大地震やインド洋大津波、JR西日本の列車転覆事故など、数え上げればきりがありません。イラクでは今なお戦況状態にあります。それらの惨状は目を覆うばかりで、多くの尊い命が失われています。また、長い間一緒に歌ってきた団員と元団員の訃報は、今でも信じがたい思いで一杯です。昨年9月の一ノ瀬義巳さん、今年5月の砂子田タカ子さん、そして6月の鎌田フサ子さん・・・亡くなられた方々への鎮魂の気持ちを「フォーレのレクイエム」に込めて歌いたいと思います。昨年7月のワプラソロを高野こずえさんにお願いで好評を頂きました。今回はワプラソロに小原一穂さんをお招きして演奏いたします。ご期待下さい。そして、来年は「フォーレのレクイエム」を歌いたいという人を募集して、全曲を演奏する予定です。

さて、今回は、賛助出演に米沢混声合唱団と上山混声合唱団フロイデの皆さんにお出で頂きました。今年7月の米沢混声合唱団の定期演奏会にお邪魔しましたが、その時の美しいメロデーと洒込た歌声を、そして3団体80名による合同演奏をお楽しみ下さい。

最後のステージは、若手大學生時代に我が合唱団の団員で、若くしてその才能を惜しまれながら亡くなった、加藤學氏の「イーハトーヴォ幻想」を、その7回追悼演奏会では全曲を演奏できませんでした。今回はピアノとエレクトーンの伴奏で全曲お届けしたいと思います。これからの我が合唱団の発展向上のために一割のご支援ご観望下さいませよう宜しくお願いいたします。

## 開花の交流、そして40歳への歩み

常任指揮者 山田 靖了

7月27日から8月3日まで京都で開催の第7回世界合唱シンポジウム前半の部に参加してまいりました。朝9時からの参加者による合唱、昼と夜の招聘団体による演奏、その間をぬっての午直、午後にはわたるセミナー、ワークショップ、英講とCDなどの資料展示、販売があって、朝から夜まで合唱つゆの4日間を過ごしました。世界50カ国、4,000人の参加、合唱をとおしての交流を実感してまいりました。

さて、米沢混声合唱団、上山混声合唱団「フロイデ」との交流も3年目を迎え、お互いに気心も知り大きく花を咲かすことが出来ました。佐竹、村岡、鍛冶の三先生、合唱団の皆さんに感謝申し上げます。

7月23日の米沢混声合唱団第7回定期演奏会に賛助出演させていただきました。米沢市街が見てきた時、団員の千葉さんが「親戚に会う心境ですね」と話されました。この交流にふさわしい一言でした。

三団体90名による合同演奏は、楽しんで歌いあう、「歓び」そのものでした。10月8日には恒例の「ライオット風」との共演があります。同じ感動が待ち受けているかと思うと今から胸がときめきます。

この演奏会も39回を数えるに至りました。「トレーナーなら出来ませう」とお引き受けし9年、団員の皆さんと、試行錯誤、朝顔をくりかえし「より良い音」を模索し、少しでも前向きな「北声会サウンドとアンサンブル」をと努力してまいりました。

来年の第40回演奏会では「フォーレのレクイエム」全曲を演奏する予定です。多くの皆様方にご参加いただき、一緒に「北声会40歳」を声高らかに歌い上げていただければ幸いです。どうか今後とも「北声会」へのご指導とご支援をお願いします。

## ～米沢混声合唱団～

### ごあいさつ

米沢混声合唱団 代表 金子 恵子

米沢混声合唱団は1998年10月に「米沢市民混声合唱団」として結成、2000年に「米沢混声合唱団」に改名し、七年目を迎えました。

1998年8月に第一回チャレンジコンサートを開催、以来、地域の皆様に支えられながら定期演奏会、上杉雪灯籠まつり「雪のステージ」参加、市内外の行事、ボランティア活動など団員一同、明るく楽しく、歌っております。

今年の7月23日、第七回演奏会「夏物語2005」を開催の折、「北声会」の皆さんに素晴らしいステージを持って頂きました。ありがとうございます。

今回は私達が、この立派なホールで恐れおそくも演奏できる事、感謝と感激で胸いっぱいです。

### プロフィール



#### 指揮者 鍛冶 迪雄

米沢市在住。山形県立新庄北高等学校卒業。山形大学音楽学部音楽科卒業。声楽専攻。指揮者・佐々木行樹の各氏に師事。合唱団指揮を依頼する一専攻に専事する。卒業後オヘア活動を行い、モーツァルトの「フィガロの結婚」「魔笛」「コシ・リオン・トルネド」の他、室内オペラなど数多くのステージで歌う。さらに各地で数多くの合唱団や大学の合唱団を指導するなど、合唱団場においても高い評価を得ている。米沢市文化功労賞を受賞。米沢混声合唱団常任指揮者、女声合唱団コーディネーター兼指揮者。



#### 音楽プロデューサー 村岡 淳一

山形市在住。山形大学教育学部音楽科卒業。高校教諭として音楽教育に携わり、特にオーケストラの指導に当たる。併せて、酒田ライオン・ホームニー交響楽団、各県の高等学校のオーケストラ部、山形交響楽団などに市内各地のオーケストラの演奏や指導に当たる。退職後、音楽教室「スタジオM」を開設、教諭の指導に当たるなど、様々な音楽活動をおこなっている。



#### ピアノ 大野 本はるか

米沢市出身。国立音楽大学音楽学部音楽科ピアノ専攻卒業。武岡市交響、第70回読売交響楽団主催者演奏会に出演。大野本明子・船橋麻・高野こずえ・エリザベト・トコヤシの各氏に師事。2003「アビエー」置輪の最優秀アーティストによるステージ。出演。2004「大野本はるかピアノリサイタル」開催。米沢混声合唱団常任伴奏者。大野本ピアノ教室主宰。

## 上山混声合唱団「フロイデ」紹介

上山混声合唱団「フロイデ」は、県民大合唱「第九を歌おう」に参加して感動した仲間が集まって結成。平成6年1月「第九」の歌詞「フロイデ」（喜び）と命名し、今年で12年目を迎えました。山形市在住の詩人「さくよしひろ」の作品を取り上げるなど、地域に密着した活動により、一昨年の定期演奏会では県民芸術祭奨励賞を受賞、さらに毎年参加している県社会音楽祭では、3年連続で今年も賞をいただきました。それを励みに、地域の市民合唱団として練習に取り組んでいます。



#### 指揮者 佐竹 瑞夫

山形生まれ育ち。昭和38年3月山形大学教育学部特設音楽科卒業後山形県立の高等音楽学校教諭として音楽科の教諭となり、合唱部・吹奏楽部の指導に当たる。その後、山形県立吹奏楽連盟を結成し、事務局員を、続いて山形県吹奏楽連盟の事務局長、理事長を兼任し、全国高等学校吹奏楽大会全国大会・47インターハイへは全国吹奏楽の代表演奏者として参加する。平成12年より上山混声合唱団「フロイデ」の新指揮者に就任。山口県音楽顧問、上山音楽センター副会長。

### 上山混声合唱団フロイデ出演者

ソプラノ		アルト		テノール		バス	
菊地 百合子	小関 和 栄	山口 登 市	斎藤 裕 男	荒井 文 子	鈴木 和 男	大 武 浩	佐藤 恭 一
佐竹 トミエ	鈴木 りう子	板垣 和 男	大 武 浩	鏡 節 子	佐竹 吉 広	佐藤 恭 一	
高 橋 こはる							

### 米沢混声合唱団出演者

ソプラノ		アルト		テノール		バス	
堀 川 智 子	井 口 千代子	川 井 祐 夫	安 部 哲 夫	渡 辺 良 子	池 和 子	小 松 昭 一	星 野 光 一
金 波 子	小 池 英 子	豊 板 和 男	大 武 浩	神 林 み ち	佐々木 聡 子	佐々木 賢 一	加 藤 昭 一
中 川 寿 子	皆 川 昭 子	松 本 久 男	高 野 こ ず え	横 井 真知子	佐 高 美智子		野 郎 浩 史
	若 月 敬 子				川 井 美恵子		
	川 井 美恵子				鈴木 利 子		



バリトンソリスト  
**小原 一穂**

福岡一高、岩手大学教育学部音楽科卒業。東京学芸大学大学院修士課程修了。森繁子、今岡由紀子、中村義春、移山道也、基々木正利、P、フッテンロッキーの各氏に師事。ミサ、カンタータ、レクイエム、オラトリオ、受難曲等の宗教曲をはじめ「第九」、「森の歌」等の演奏会にソリストとして多数出演する一方、創作オペラ、音楽劇の主要キャストを務め好評を得ている。福岡市等でリサイタル開催。「グルッペ・ベヒーライン」会長。「福岡バハ・カンタータ・フェスティバル」コンサートマスター。盛岡市立城西中学校勤務。



エレクトーン奏者  
**武澤 えりこ**

4歳からヤマハ音楽教室に通う。6歳より作曲、編曲でコンクールに参加。8歳よりエレクトーンを始め、久保陽子氏に師事。1993年エレクトーンフェスティバル岩手県大会シニア部門銀賞受賞。1996年岩手大学工学部卒業。音楽を師事している一瀬静子氏のリサイタルなどで伴奏者として活躍中。現在、ヤマハ音楽教室システム講師、コース伝達スタッフを兼任。



常任指揮者  
**山田 靖了**

盛岡市出身。山形大学特設音楽科卒。全日本合唱コンクール全国大会において一関一高、盛岡一高等を金賞受賞に導く。現在、岩手県合唱連盟副理事長、混声合唱団「北声会」常任指揮者。一関女声合唱団・コールTONAN指揮者。21世紀の合唱を考える合唱団「音楽樹」会員



ピアニスト  
**森 明美**

岩手県立盛岡第二高等学校卒業。国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。瀬川慶子、野呂愛子、菅野洋子氏に師事。現在、混声合唱団「北声会」専属ピアニスト。女声合唱団不來方エコー所屬。



司会者  
**佐々木 聡子**

福岡二高、東北学院大学文学部卒業。岩手放送入社。秘書部、人事部、総務部等約10年間勤務の後、退社。現在、不來方エコー所屬。



NO. 8013

～その透明で  
やさしい調べに～

# 加藤 學追悼演奏会

◇ 2005年3月20日  
於：岩手県民会館大ホール



# 第4回キャラホール合唱祭





混声合唱団 北声会 第39回定期演奏会

2005年9月3日 盛岡市民文化ホール 大ホール



混声合唱団 北声会 第39回定期演奏会

2005年9月3日 盛岡市民文化ホール 大ホール



混声合唱団 北声会 第39回定期演奏会

2005年9月3日 盛岡市民文化ホール 大ホール



# 賢治の歌お披露目

野田、普代、田野畑の合唱グループ



## 普代への詩碑建立記念

野田、普代、田野畑の三村の合唱グループ三団  
体で構成するコーラスライオット風(森田真奈子  
代表)の定期コンサートは8日、普代村自然体験  
村管理センターで開かれた。今回は普代村に昨年  
宮沢賢治の詩碑が建立されたのを記念し、碑に刻  
んだ詩に曲を付けた歌を初めて披露。作曲した京  
都市の医師浜田誠司さん(44)も駆け付け、歌演  
奏を通じてさらやかな交流の輪が広がった。

### 京都の愛好家作曲

コンサートは十七回目。村内の賢治愛好家でメ  
ンライオン風の女性二人、リアスの海から賢治  
大入のほか、盛岡市の親と戀を会(幸子功代表)  
共々福田北浜会(中野政)が同村福内魚徳に詩碑  
(番長)の約二十人之地  
元の中学生らが出演し、  
た。五部構成で重謡から  
黒人愛歌、歌謡曲まで約  
二十曲を演奏。増田知事  
夫妻も訪れた。  
普代村では昨年十月、  
ライオン風のメンバー  
きむかぬ歌謡を披露するコ  
ンサート。



この詩に浜田さんが作曲  
した歌を、ライオン風  
が披露した。コンサート  
は今年一月十日、賢治が  
三陸地方を旅した季節に  
合わせて当地を訪れ、詩  
碑なる聖地を、浜田さん  
は自身のホームベースで  
賢治の歌の編曲をして  
おり、金子代表や同村の  
ライオン風のメンバー  
の間で、曲作りの企画



宮沢賢治の詩に曲を付けた浜田誠司さん

が持ち上がった。コンサートに合わせ、  
妻の陽子さんと再び普代  
村に浜田さんは一曲は一  
月に来た時に感動した  
イメージを大切に。  
は今年一月十日、賢治が  
三陸地方を旅した季節に  
合わせて当地を訪れ、詩  
碑なる聖地を、浜田さん  
は自身のホームベースで  
賢治の歌の編曲をして  
おり、金子代表や同村の  
ライオン風のメンバー  
の間で、曲作りの企画  
関連を協議を聞いたこと  
で知り時の思い出が  
よみがえり、普代への感謝  
と目への愛着が深くな  
ったと作文で紹介。  
そだった。

